

例会報告



- 例会日 毎週金曜日 12:30~13:30
- 例会場 高山市花里町3-33-3 TEL 34-3988
- 大垣共立銀行 高山支店 4F
- 会長 遠藤 隆浩
- 幹事 垣内 秀文
- 会報委員長 長瀬 達三

第2612回例会 令和2年2月28日
 青少年奉仕委員会・義務教育9カ年皆出席表彰

<会長の時間>

コロナウィルスの影響があらゆるところででてまいりました。本日ゲストを予定しておりました高山市小中学校校長会中学代表東山中学校長岩田昌弘先生につきましては、昨日の休校要請を受け学校対応に専念していただくため、来訪取りやめとさせていただきます。よって終了時刻が繰り上がります事をご了承下さい。例会終了後の臨時理事会においてコロナウィルス感染拡大に伴う今後の例会開催について検討します。皆さまへはFAXにてご連絡させていただきます。事態の早い収束が望まれるところです。



昨日の休校要請を受け、直接表彰は不可能となりましたが、表彰状と記念の品はこちらから各校にお届けする、とさせていただいております。恐縮ですが、担当者の皆さんは今後について、学校と再度連絡を取って頂き、ご対応をお願いいたします。

なお、今年度は8校、33名の生徒さんが皆出席を達成されましたので、お名前を読み上げます(敬称略)。

- 朝日 1名 山本 輝翔
- 清見 2名 大山 陽愛、山本 穂乃実
- 国府 3名 吉井 幸平、岩村 芽依、川上 なの葉
- 中山 4名 上北 拳、中田 龍之介、黒谷 駿介、大澤 響介
- 丹生川 2名 田上 陽太、藤本 実咲
- 日枝 9名 菅野 彩菜、中沢 実侑、水口 麻衣、坂井 新之介、住野 友理、田頭 菜々、住田 俊喜、中野 温仁、松橋 歩愛
- 東山 6名 畑中 拓磨、桑原 花、堅田 吏玖、栗原 大和、丸野 敬太郎、山下 和香
- 松倉 6名 清水 桜稀、細江 陽登、光田 涉吾、坂下 郁哉、中洞 秀真、岡田 ゆきの

<幹事報告>

- ◎台北東海ロータリークラブより
 - ・25周年記念式典開催延期のお知らせとお詫び…6月末予定
- ◎ガバナーより
 - ・新型コロナウイルスへの対応について(地区事業変更の状況について)
- ◎光記念館より
 - ・特別展のご案内および招待券・優待券
「日本美術 デザインと文様」期日2月27日(木)~6月15日(月)



<例会変更>

高山中央…3月2日(月)は、新型コロナウイルス対応により取り消し

<受贈誌>

高山中央RC(会報)、下呂RC(会報)、美濃加茂RC(会報)、(財)比国育英会バギオ基金(バギオだよりVol.77)

<出席報告>

| | 出席者数 | 会員数 | 出席率 |
|----|------|-----|--------|
| 本日 | 29名 | 40名 | 72.50% |

<本日のプログラム>

青少年奉仕委員会 義務教育9カ年皆出席表彰 委員長 田中 晶洋

本日は青少年奉仕委員会事業として30年目となります、義務教育9カ年皆出席表彰例会です。

昨年度より、対象生徒さんの在籍中学に会員が出向きまして直接表彰する運びとなり、今年度も同様の準備を進め、本日は代表生徒さん分のみを岩田校長先生に代理授与、その後3月5日の修了式の場で各中学校において直接表彰させて頂くべく、14名の会員方の協力の下、計画しておりました。



<ニコニコボックス>

●遠藤 隆浩さん、垣内 秀文さん

本日は青少年奉仕委員会の例会で高山市校長会中学代表の岩田先生にお越し頂く予定となっておりますが、コロナウィルス感染拡大防止を踏まえ、安倍首相の小中高の学校臨時休校要請により状況が一変し、急遽ご欠席となりましたので例会を一部変更して行います。どうかよろしくお願いたします。

●狭土 貞吉さん

本日来訪予定だった岩田先生、東山中学出前講座の際、私は未熟な話で申し訳なく失礼しましたが良き試練の場を与えて頂いた事感謝しています。その後12月のキャリア教育発表会聞かせていただきました。AI、5G等、世の中激変する新時代を迎える中、将来を見据えた生徒さんの「不易流行」格言をもって郷土のよさを「見る、聞く話す」堂々とした素晴らしい発表に感動致しました。あの日生徒さんから私は学び、また反省すると同時に今の箍の緩んだ無責任な政治、利己主義になった大人(娑婆)の言動が恥ずかしく思ったのが正直な感想です。風雪に耐え義務教育9カ年皆出席生徒さん褒めてあげて下さい。まだ人生艱難辛苦乗り越えた最初の通過点かと思いますが、受章した生徒はこの賞を誇りとして今後においても何事にも耐え人間力を養い良き人生を送るものと固く信じています。

●岡田 賛三さん

先週の例会で慈光会の卓話を聞いて頂きありがとうございました。

●黒木 正人さん

今から43年前、大学はとにかく東京に行きたくて片っ端に受けましたが全て落ちました。予備校も決めて実家に帰っていたら一通の補欠合格通知が届き喜び爆発！今から考えればあの時からツキが始まったのかもしれませんが。これからも感謝の言葉ありがとうの連続でツイてツイてツキまくりたいものです。ハッピーチャチャ！

例会報告

●大前 克秀さん

全国古民家再生協会の月刊誌「ジャパトラ」を机の上に置かせて頂きました。読んでいただければ幸いです。

●井上 正さん、平 義孝さん、下屋 勝比古さん、長瀬 達三さん、杉山 和宏さん、松田 康弘さん

全国ビスケット協会が1980(昭和55)年、2月28日をビスケットの日に制定しました。1855(安政2)年のこの日、パンの製法を学ぶために長崎に留学していた水戸藩の柴田方庵が、同藩の萩信之助にパン・ビスケットの製法を書いた「パン・ビスコイト製法書」を送りました。これが、ビスケットの製法を記した日本初の文書とされています。また、ビスケットとはラテン語で「2度焼かれたもの」という意味であることから、「に(2)どや(8)かれたもの」の語呂合わせの意味も持たせています。



5日の修了式の際に中山中学校でのスピーチを予定していた挟土さんの原稿をご紹介します。

ご卒業、誠におめでとうございます。私は高山西ロータリークラブの挟土貞吉です。住まいは桐生町で職業は左官業です。会社は石浦町にあります。我社の仕事は住宅、ビル等の健康壁塗り、タイル張り等で職人は約30人います。手に職を持つ仕事は匠の技を磨く場であり働き甲斐もあり楽しい仕事です。

さて今日は風雪に耐え9ヵ年皆勤された生徒さんを表彰する為に、西ロータリークラブから参りました。皆さんロータリークラブとは何ぞやとお思いでしょうから少し説明し、私の体験談を通して『人生楽しく生き幸せ掴め』と題し少しお話させていただきます。

ロータリークラブとは「天職を高め、職業を通して社会に奉仕」する団体、すなわち己を磨き良い会社にして「世の為人の為に」活動する異業種の集まりです。この志を同じくするクラブが今世界に200以上あり、お互いが手と手をつなぎ国際奉仕、社会奉仕活動を行っています。

そこで我が西クラブは社会奉仕(青少年育成)の一環として、この義務教育皆勤9ヵ年表彰をしているわけです。この表彰を始めたきっかけは、私が北小学校のPTA会長の時、新一年生を迎えた挨拶で、「学校は楽しいところです。休まず来て勉強し、友達と仲良く元気に遊ぶ人が一番良い生徒さんです。」と言った事を思い出し、その時の生徒さんが義務教育9ヵ年皆勤した年度に褒めてあげたいという強い思いと、また自分も卒業式で頂いた時の喜びを思い出し、その後実社会でも生かされて来た事も重ね合わせ、平成2年に始めたのがきっかけであります。今年が30年の節目です。この間約700人の生徒さんが受賞しています。

今彼らは社会人となり働いていますが、職場においてもこの賞を誇りに休まず皆勤を続けていると聞き、「継続は力なり、休まない、時間を守る、約束を守る」事(信用と信頼を得る人間として一番大事な根本であり、人様に認められ幸せに生きていけます。幸せとは人それぞれ考え思いが違いますが、人間の本心は誰でも「認められたい、褒められたい、役に立ちたい、愛されたい」と思うのが本音であり叶えられたら幸せと思えるのではないのでしょうか。

皆さんの思いは部活動で強い精神力を養い、競技大会や試合「ワンチーム」で勝利した時の喜び、そのものです。

私は昔、糸川秀雄工学博士(日本でロボットを最初に創った人)の東京での講演で、己の研究談義と当時将来を見据えた夢物語のような話の中で、「生きる時は時を刻む事であり柱時計、振り子に同じく左右正確に動いて時間が刻まれていきます。人生も同じ半々であり「苦あれば楽あり」若いうちの苦勞は買ってでもせよ、「艱難辛苦」乗り越えた暁には楽しい人生待っている。また車のハンドルには遊びがあり、あの遊びがあるから安全運転が出来目的地に着く。人間も「感動の伴った遊び、魂の入った仕事」をして楽しい人生が送れる。」という講演を聞いて納得し、今日まで我が人生の糧にしてきました。また現代の若いメダリストや、ノーベル賞受賞者曰く、無理難題に挑戦せよ、何事も「諦めない、挫けない」事が大切だと言っています。正にその通りで「念ずれば花開きます」。必ず夢叶います。頑張りましょう。

私は太平洋戦争勃発した昭和16年に産まれました。生まれ育った昭和の初期は戦後の物資の無い「働かざる者食うべからず」と言われた貧しい生活から、アメリカに追いつけ追い越せという国家号令の元、無我夢中で働き「高度経済成長」期の良い時代を過ごし、その後平成の時代となり安定成長とはいえ、競争社会で勝ち負けを競い金儲け主義に走った「心の失われた」時代背景でした。

今、令和の新時代を迎えました。これから先の時代は、AI、5G等世の中大きく激変していきます。皆さんITスマホ等で答えを簡単に求めるのではなく、苦勞し考え抜き掴んだ答え「体験」が身に付きます。AIに挑戦する気構え「考動」考え動く事が大切だと私は思っています。「頭と心で、知恵」を出して人間らしく生きて下さい。と言う私は、常にぼーと生きておりチョコちゃん(我が女房)に叱られてばかりの無知な男です。孫たちが一番良く知っています。

今後いかなる世の中になろうとも、生きていくのに一番大切な事は「人柄」です。「挨拶と掃除、お金を大切」にする事です。当たり前のことをしっかりすることで人様から認められ褒められ得をします。常に思いやりの心、おかげさまの心を持ち人間力を養う事で品格が高まり愛され人生楽しく生きていけます。

最後にライバルは自分の心です。弱い自分の心、気持ちに負けない事です。私は脳出血で一時「動く事、歩く事、話す事」すら出来なくなり地獄に落ちました。しかし絶対治す、良くなりたいと言う強い信念、根性で治療し、今ここまで回復できました。正直夢のような生活ができており有難い事です。一昨年皇居に行き天皇陛下から直接お言葉を頂戴した幸せな男です。これ偏りに治療して頂いている諸先生、また家族のお陰、孫たちの優しさで励まし言葉のお陰であり、感謝あるのみです。

皆さんも今後長い人生でいかなる苦しみ悲しみにあっても、己に負けない強い精神で何事にも前向きに「ハイ喜んで、良しやるぞ」のプラス思考で広い視野を持って羽ばたいていただく事祈念申し上げ激励の言葉とします。ありがとう。

